資料３―１
2011.07.21

■敷地利用計画・施設配置計画について

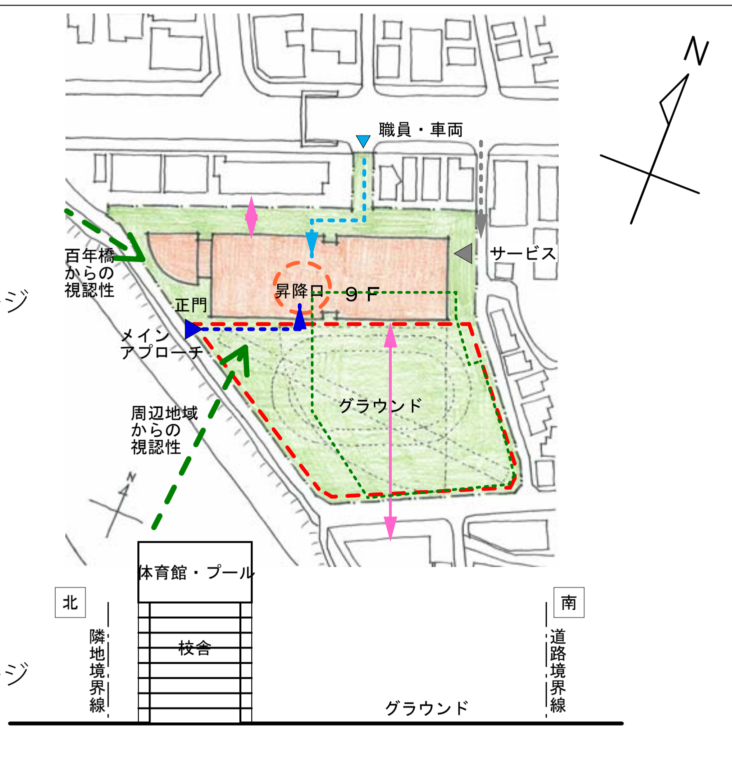
現況	Ａ　案　北側高層棟・地上グラウンド案	Ｂ　案　南西側中層棟・人工地盤グラウンド案	Ｃ　案　屋上グラウンド案

現況

Ａ　案

配置イメージ

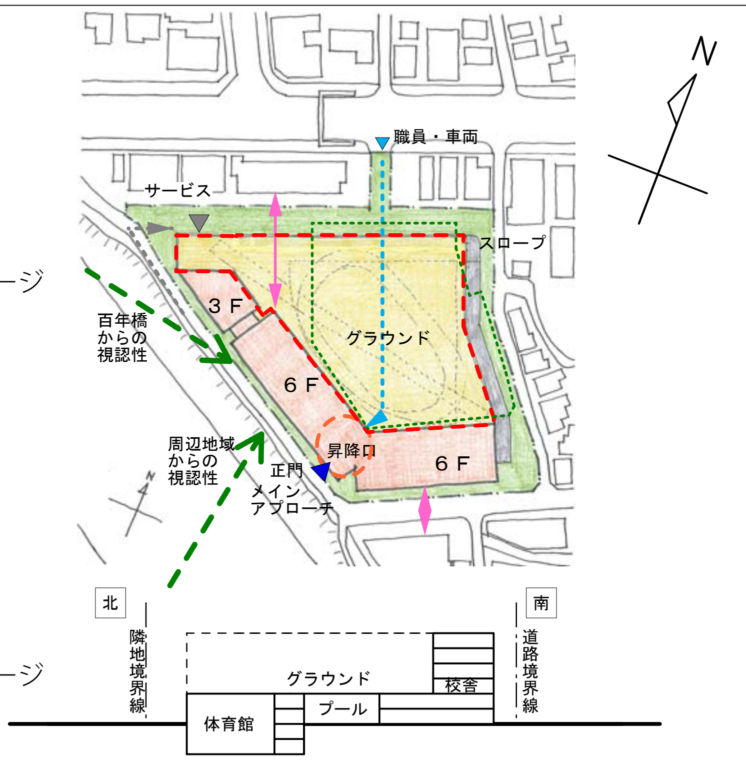
断面イメージ



Ｂ　案

配置イメージ

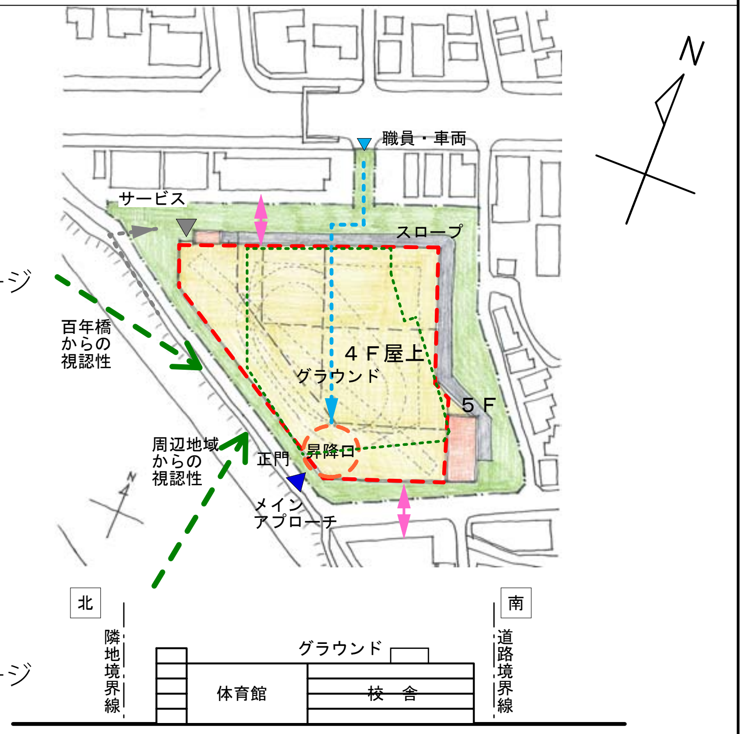
断面イメージ



Ｃ　案

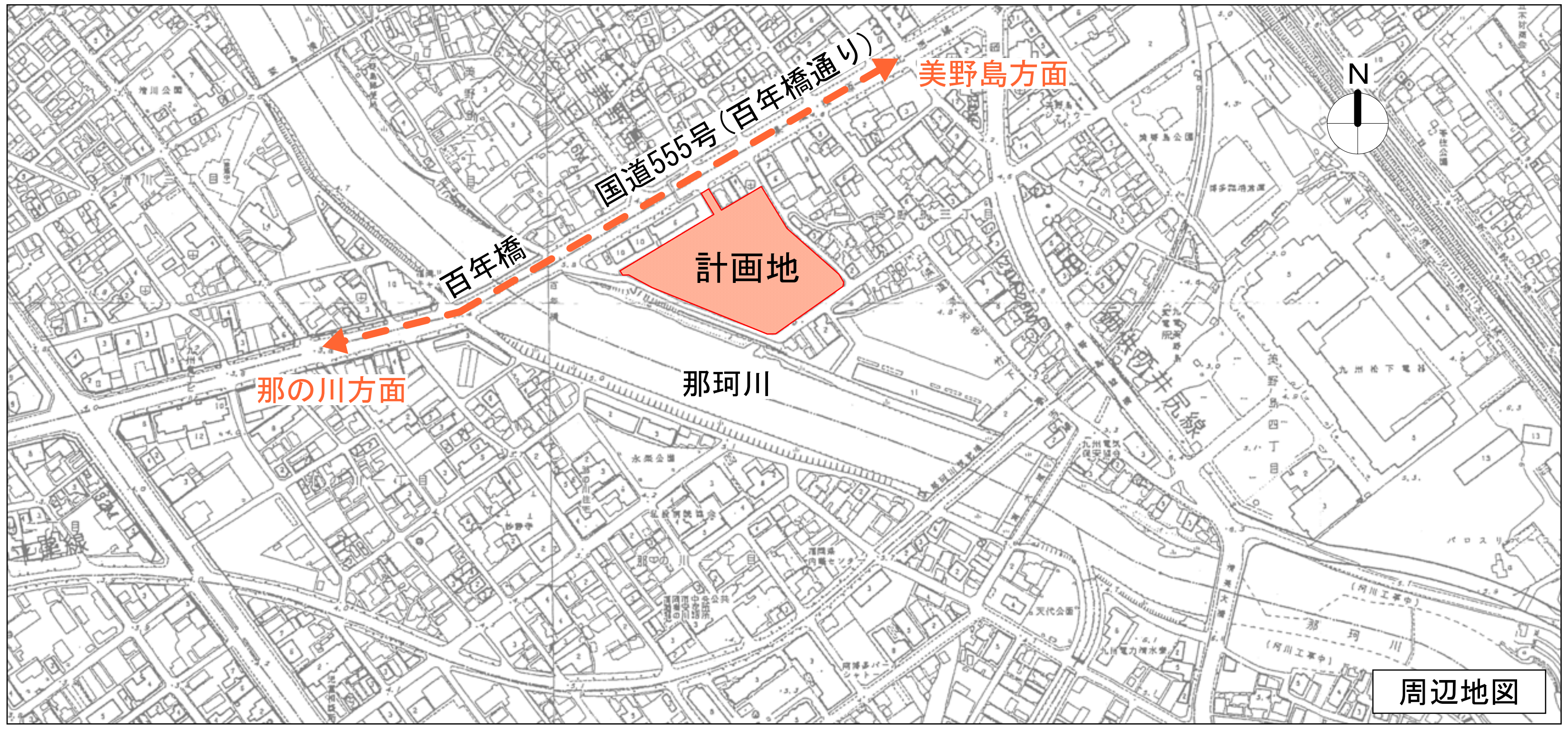
配置イメージ

断面イメージ



区分	項目	Ａ案	評価	Ｂ案	評価	Ｃ案	評価
周辺環境への影響	北側マンションへの影響	北側マンションの日照を阻害する	×	現状程度の距離を確保することで、日影の影響は変わらない	○	現状以上の離れを確保しなければ、日影影響も圧迫感も多くなる	△
	南側マンションへの影響	南側建物への影響はほとんどない	○	校舎が南側マンションに近接し、やや圧迫感を与える	△	校舎が南側マンションに近接し、やや圧迫感を与える	△
	東側住宅地への影響	日照の影響が少ない	○	人工地盤の設置高さや東側の離れを確保することで軽減可能	△	日影の影響が大きく、やや圧迫感を与える	×
学校への影響	児童の正門（ﾒｲﾝｱﾌﾟﾛｰﾁ）	西側に設置するなど、明確に対応できる	○	南西角地に設置するなど、明確に対応できる	○	南西角地に設置するなど、明確に対応できる	○
	児童のセキュリティ	見通しはよいが、運動場周囲のセキュリティの強化が必要	△	運動場におけるセキュリティの確保は簡潔	○	建物そのもののセキュリティの形成が難しい	△
	グラウンドの広さ・環境	現在のグラウンドより広く、日照環境も良い	○	現況同等以上の広さが確保できるが、校舎の日影の影響を受ける	△	今以上に広く、日照環境良好だが高所のため児童の安全性に疑問	△
	昇降口の位置・履き替え	グラウンドレベルにあり、履き替えが明確	○	昇降口の設置位置について検討必要	△	同左	△
	普通教室の配置	中廊下タイプとなり北向きの教室が出来てしまう	×	中廊下タイプ・片廊下タイプ混合の形式となり南面教室が多い	○	片廊下タイプ形式となり南面教室がとれるが片側採光・通風となる	△
	建物内動線	校内動線はｴﾚﾍﾞｰﾀｰが主になるため、台数が増える	×	昇降口の設置位置により上下動線が長くなる（要検討）	△	４階建て程度で階段での動線が主となるが、昇降口位置の検討必要	○
	体育館等の開放運用	最上階にあるため利用者動線を他と区分するなどの工夫が必要	△	出入口位置等の検討により調整しやすい	○	校舎と一体化しているためセキュリティの配慮が必要	△
	サービス動線	歩車の分離が可能で安全面の確保は可能	○	同左	○	同左	○
計画への影響	児童の避難計画	避難時はｴﾚﾍﾞｰﾀｰ使用不可のため、階段利用となり動線が長い	×	一時的な避難スペースとして、グラウンドも利用可能	○	４階屋上グラウンドを避難場所とすることには難あり	×
	建築構造	最上階に体育館を設置することになり、構造体でスペースが狭くなる	△	人工地盤と校舎を構造的に分割することが可能	△	回廊式の校舎形状と体育館（大空間）との一体化で複雑な構造になる	×
	コスト	体育館の高層化にかかるコストと建物荷重増大によるのコスト増	△	校舎は中層となるが、人工地盤部分があり施工面積が大きくなるためコスト増。また地下活用の程度でコストへの影響大	△	構造が複雑で多少コスト増	△
総　評		オーソドックスな学校建築の配置計画だが、北側への影響が非常に大きく、また体育館等の利用面、動線計画に問題あり		グラウンドの日当たりにやや難があるが、人工地盤高さと地下活用のバランスでコストへの影響が抑えられれば校舎配置は理想形		階数を４階建て程度に抑えられるが周辺への影響はＢ案より大きく、また、教室の通風・採光や屋上グラウンドでの児童の安全性、避難計画に問題有り	

■周辺環境確認資料

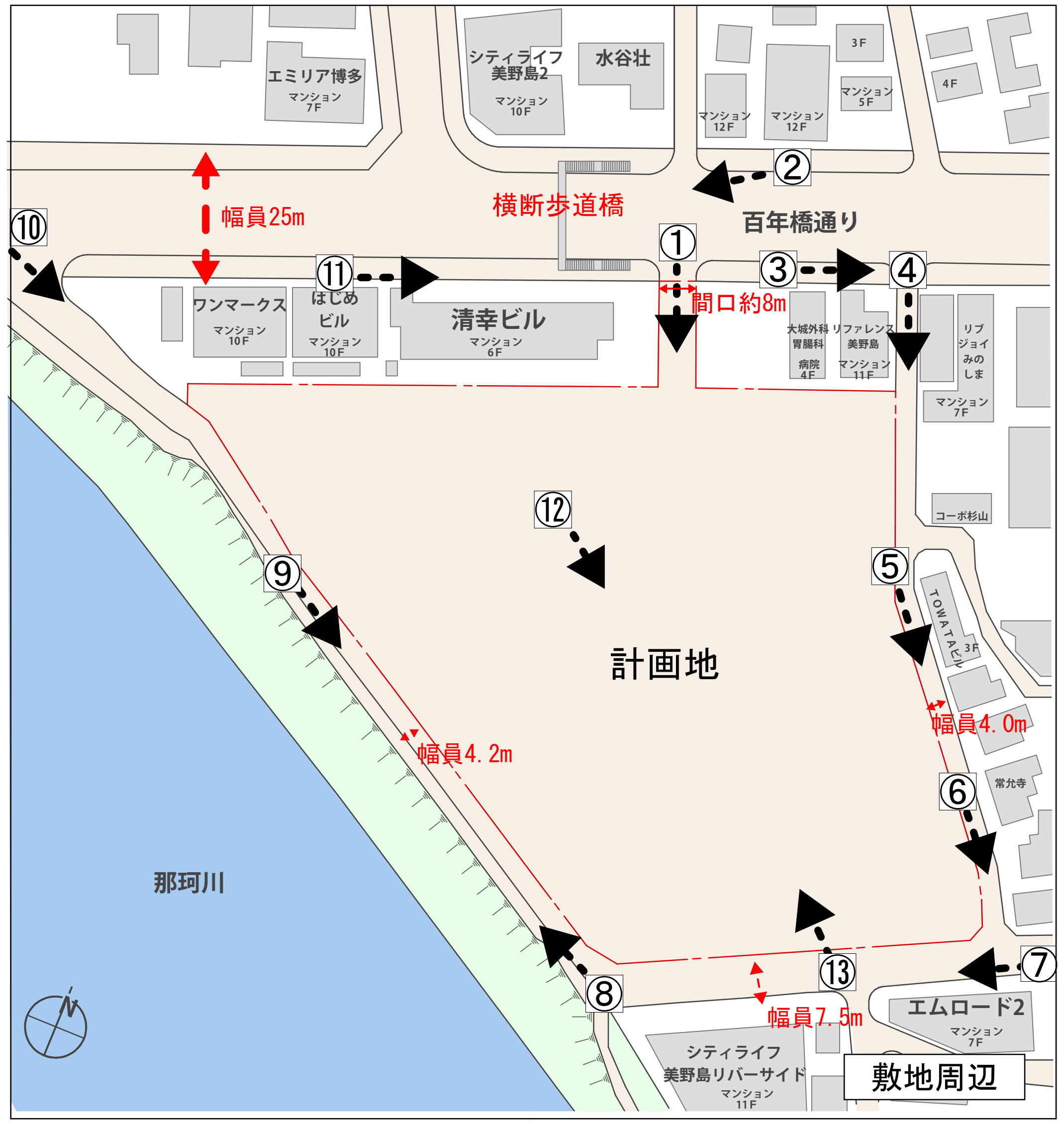

美野島方面
国道555号（百年橋通り）
百年橋
計画地
那の川方面
那珂川
N
周辺地図

④
幅員4.0m

⑨
幅員4.2m

⑤
幅員4.0m
（一部3.95m）

⑩

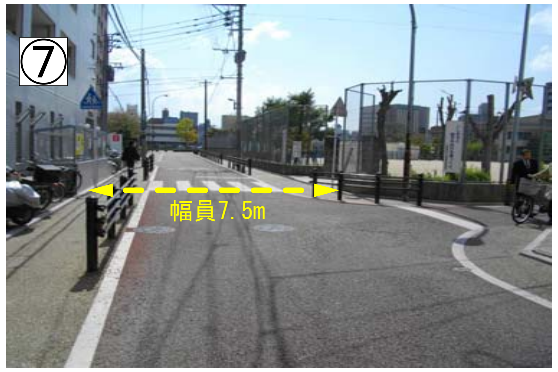

エミリア博多
マンション 7F
シティライフ美野島2
マンション 10F
水谷壮
マンション 12F
マンション 12F
マンション 5F
3F
4F
幅員25m
横断歩道橋
百年橋通り
ワンマークス
マンション 10F
はじめビル
マンション 10F
清幸ビル
マンション 6F
間口約8m
大城外科胃腸科病院 4F
リファレンス美野島 マンション 11F
リブジョイみのしま
マンション 7F
コーポ杉山
TOWATAビル 3F
常允寺
計画地
幅員4.2m
幅員4.0m
那珂川
幅員7.5m
エムロード2 マンション 7F
シティライフ美野島リバーサイド マンション 11F
敷地周辺
① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ ⑫ ⑬

①
間口約8m

⑥
幅員4.0m

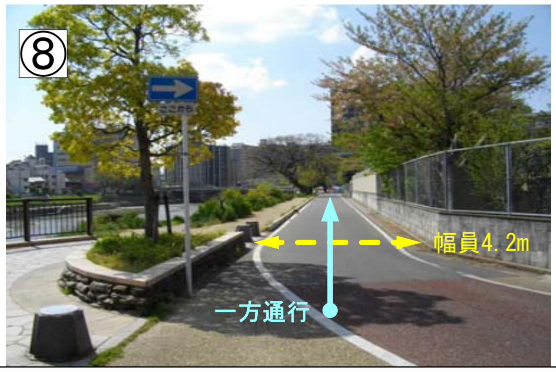
⑪
歩道幅員4.5m

②

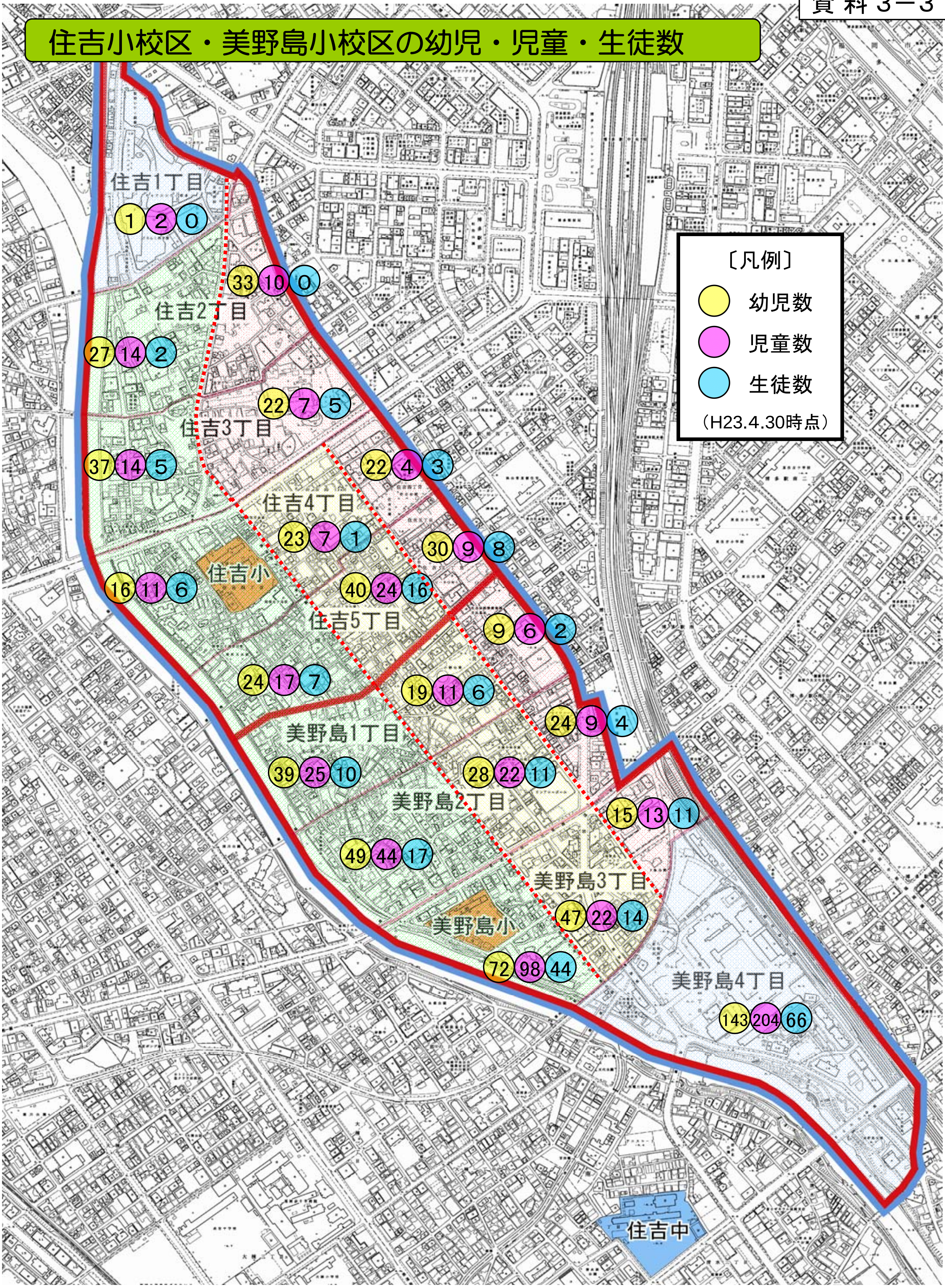

⑦
幅員7.5m

⑫

③
歩道幅員4.5m


⑧
幅員4.2m
一方通行

⑬

資料３－３

住吉小校区・美野島小校区の幼児・児童・生徒数